

特記仕様書

工事名称	幸崎中学校自転車置場更新工事
工事場所	三原市幸崎能地三丁目
工事内容	既設自転車置場2棟を解体後、自転車置場1棟を建築する。
準 則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、建築物解体工事共通仕様書 (各 令和4年版 国土交通省官房官庁営繕部監修) に基づき施工する。
関係法令等	本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 <ul style="list-style-type: none">・建築基準法、同施行令、同施行規則・消防法、同施行令・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則・建設業法、同施行令、同施行規則・建設工事公衆災害防止対策要綱・石綿障害予防規則・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令・その他関係法令
疑義変更	本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義が生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議後、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。 本設計図書と不整合が確認されて設計変更(増額)が必要な場合は、その変更数量が確認できる根拠としての写真などの記録が存在し、かつ監督員に承認されたもの以外は認められない。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。 商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けること。 設計図書に定める品質及び性能を有することについて、証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けること。

工 期	<p>本工事は請負契約締結の後、令和7年3月10日をもって工期とする。</p> <p>このうち検査期間として13日間を見込んでいる。</p>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・入札に先立ち、現地調査を十分に行うこと。質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・図面について、設計者からの設計意図等の説明が必要な場合は申し出ること。 ・図面に明示されていない事項であっても、工事上必要とされる事は工事範囲とする。 ・作業日は、原則、月曜日から金曜日とし、土曜日及び日曜日は休工期とすること。 ・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 ・本工事は「発注者指定型」による週休2日工事の対象工事であり、「三原市週休2日工事等実施要領」（令和6年4月1日制定）により工事を行うこと。 ・工事着手前までに「週休2日工事」または「週休2日交代制工事」に取り組むことを工事打合せ簿にて提出すること。 ・「週休2日工事」または「週休2日交代制工事」である旨を工事現場に設置すること。 ・週休2日を達成できなくなった場合は、その達成状況に応じて労務費の補正額を減額する。 ・定例会議の頻度と方法は協議による。方法は現場事務所での現地開催を基本とし、一部Web会議（現場事務所と市役所を想定）併用とする。現場でのWeb会議の環境設定（受注者側がホスト。Web会議の使用料、現場の通信費等を含む。Web会議用カメラ、マイク、スピーカーなどの周辺機器を含む。）は、工事に含む。 ・著しい騒音・振動等の発生が予想される作業については、施設の使用時間を避けるなど配慮して作業をするように計画すること。また、施設使用者の動線作業についても配慮すること。 ・騒音・振動等の発生が予想される作業を含めた工事全般について、学校と協議の上でなるべく児童・生徒等に配慮した作業計画すること。授業時間等に十分配慮して作業すること。 ・作業時間は、近隣への騒音や振動等に配慮するため、全ての工事関係車両の出入り及び作業準備の開始を午前9時以降とし、片付け作業及び工事関係車両の退場を午後6時までに完了すること。 ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。 ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音・振動・粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。 ・使用する建設機械については、原則、「低騒音型、低振動型建設機械」として国土交通省の指定を受けた機械を選定して使用すること。これが確認できる資料を施工計画書で示すこと。なお、事情により使用が難しい場合は監督員との協議を行うこと。 ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法を最大限配慮した計画により作業を行うこと。 ・粉塵の発生が予想される工事は、確実に散水を行う等して、周辺環境への粉塵飛散がないように作業をすること。 ・近隣家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ・損傷・粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、速やかに清掃及び補修等を行うこと。誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。

- ・周辺道路の保全及び清掃については常に注意を払って監視をし、定期的に清掃を行うこと。
- ・工事期間中は、工事用出入口に交通誘導員を常時配置し、付近の交通の安全を図ること。その他、必要な場所に交通誘導員を配置し、事故及び危険防止に努めること。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・配筋検査は、受注者による自主検査を行ったうえ、監理者及び監督員による検査を受検すること。なお、これらの検査は、種類・径・数量についての全数検査を行うこと。
- ・配筋検査前に、上記内容はもとより、継手定着長さ・位置、かぶり厚さ、鉄筋のあき寸法など、設計図書通りに施工されていることを確認してから検査に臨むこと。
- ・コンクリートの調合は、標準仕様書に基づき構造体強度補正を見込む。
- ・「①建築物を解体する作業を伴う建設工事であって、当該作業の対象となる床面積の合計が80㎡以上であるもの」、
「②建築物を改造し、または補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額が100万円以上であるもの」、
「③工作物を解体し、改造し、または補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額が100万円以上であるもの」については、事前調査結果を労働基準監督署及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課に報告すること。
- ・石綿含有建材の調査（書面・目視調査、分析調査調査及び検体採取を含む）について、工事着手前までに一般建築物石綿含有建材調査者、または特定建築物石綿含有建材調査者が行うこと。
- ・工事着手前までに石綿含有建材の事前調査結果を書面にまとめて発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課に報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。
- ・石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(最新版)に基づくこと。
- ・その他、工事に伴う官公庁等への手続きは、受注者により遅滞なく行うこと。この時、各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・大雨等の警報が発令した場合、また台風及び強風等による自然災害の発生が予測される場合は、現場代理人等は現場事務所等待機のうえ、現場及び周囲の巡回を行うとともに必要に応じて対策を講じ報告すること。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・工事書類については、工事中情報共有システムの決裁データ等を整理して、CD-R又はDVD-Rにて提出すること。
- ・書面での提出が必要なもの（建退共の掛金収納書、試験結果、保証書 等）については、PDFを工事中情報共有システムで提出し、別に書面提出ファイルとしてまとめて提出すること。
- ・工事完了後、完成図として製本図面（A3縮小版・二つ折り）を3部提出すること。

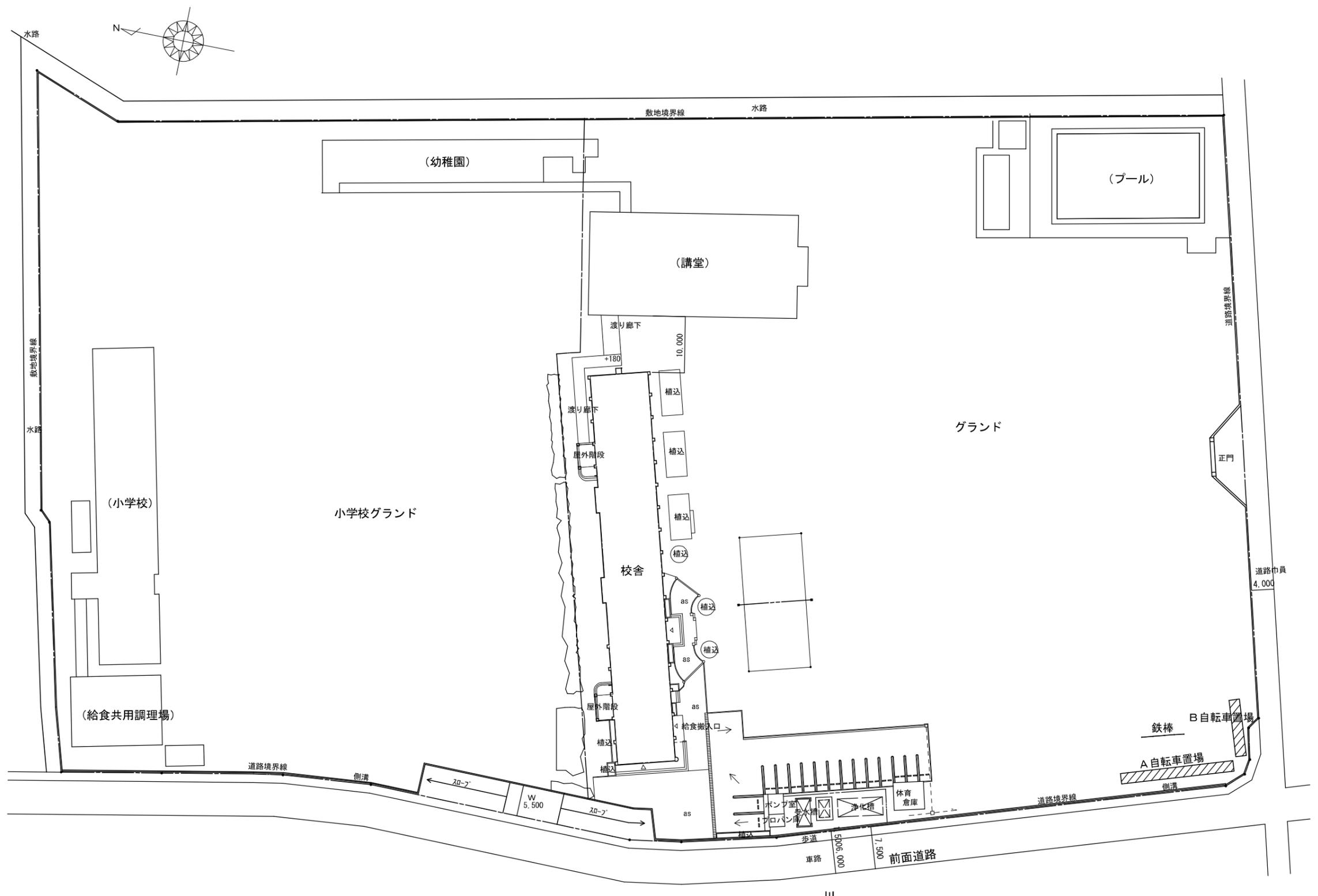
Table with 4 columns: No., Name, Content, and Remarks. Contains sections for 1. Construction and 2. Construction Management.

Table with 4 columns: No., Name, Content, and Remarks. Contains sections for 3. Waterproofing and 4. ALC Panels.

Table with 4 columns: No., Name, Content, and Remarks. Contains sections for 1. Waterproofing, 2. Modified Asphalt Sheet Waterproofing, and 3. Roof Waterproofing.

Table with 4 columns: No., Name, Content, and Remarks. Contains sections for 3. Composite High-Molecular Weight Fiber Reinforced Sheet Waterproofing and 4. Waterproofing.

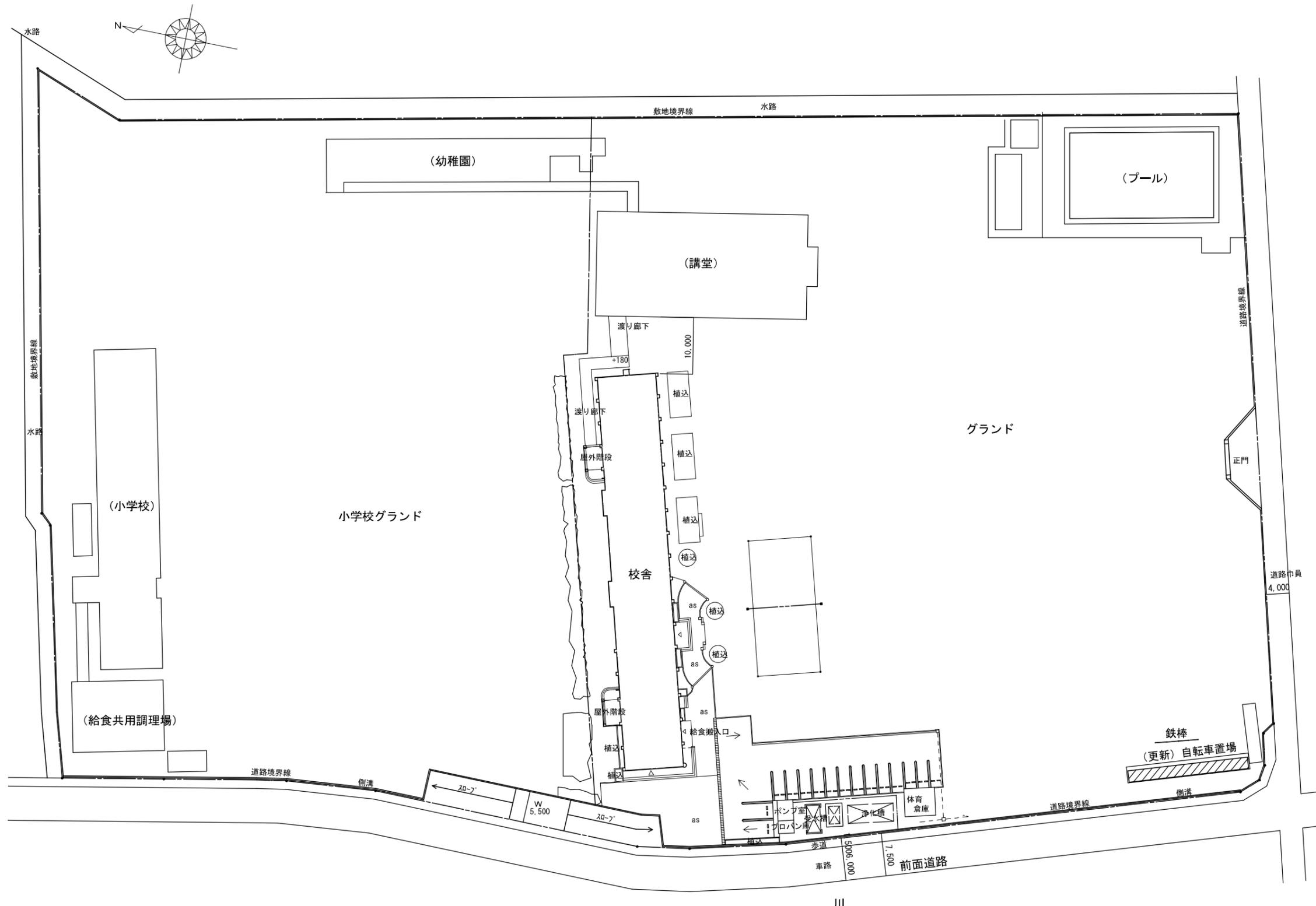
Project information form including: 特記事項 (Remarks), 訂正事項 (Corrections), 一級建築士事務所 (Architect's Office), JOB NO., DATE (2024.09.), SCALE, TITLE (幸崎中学校自転車置き場更新工事), NO. (A/02), and 図面縮小率 (Drawing Scale).



(既設) 全体配置図 S=1/700

凡例
 解体建物を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	04	A-4: 71%
						(既設) 全体配置図		



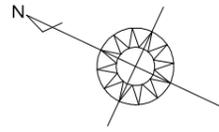
(更新) 全体配置図 S=1/700

凡例



更新建物を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME		A-4: 71%
						(更新) 全体配置図		



校庭

上部構造のみ（解体撤去処分）
基礎は残置する。（柱跡はモルタル補修）

鉄棒（最大高2100）

・-290

・-270

上部構造及び基礎（解体撤去処分）

B自転車置場

-20

±0

KBM0.00

A自転車置場

-20

±20

-10

±40



排水樹

±0

・-590

水路

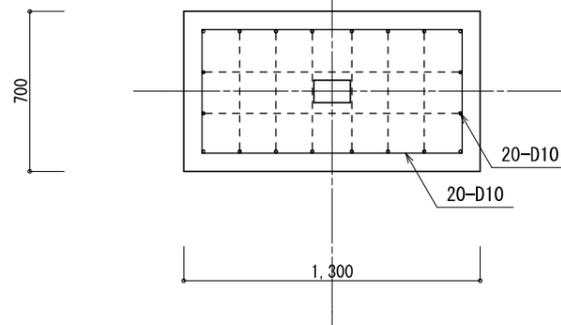
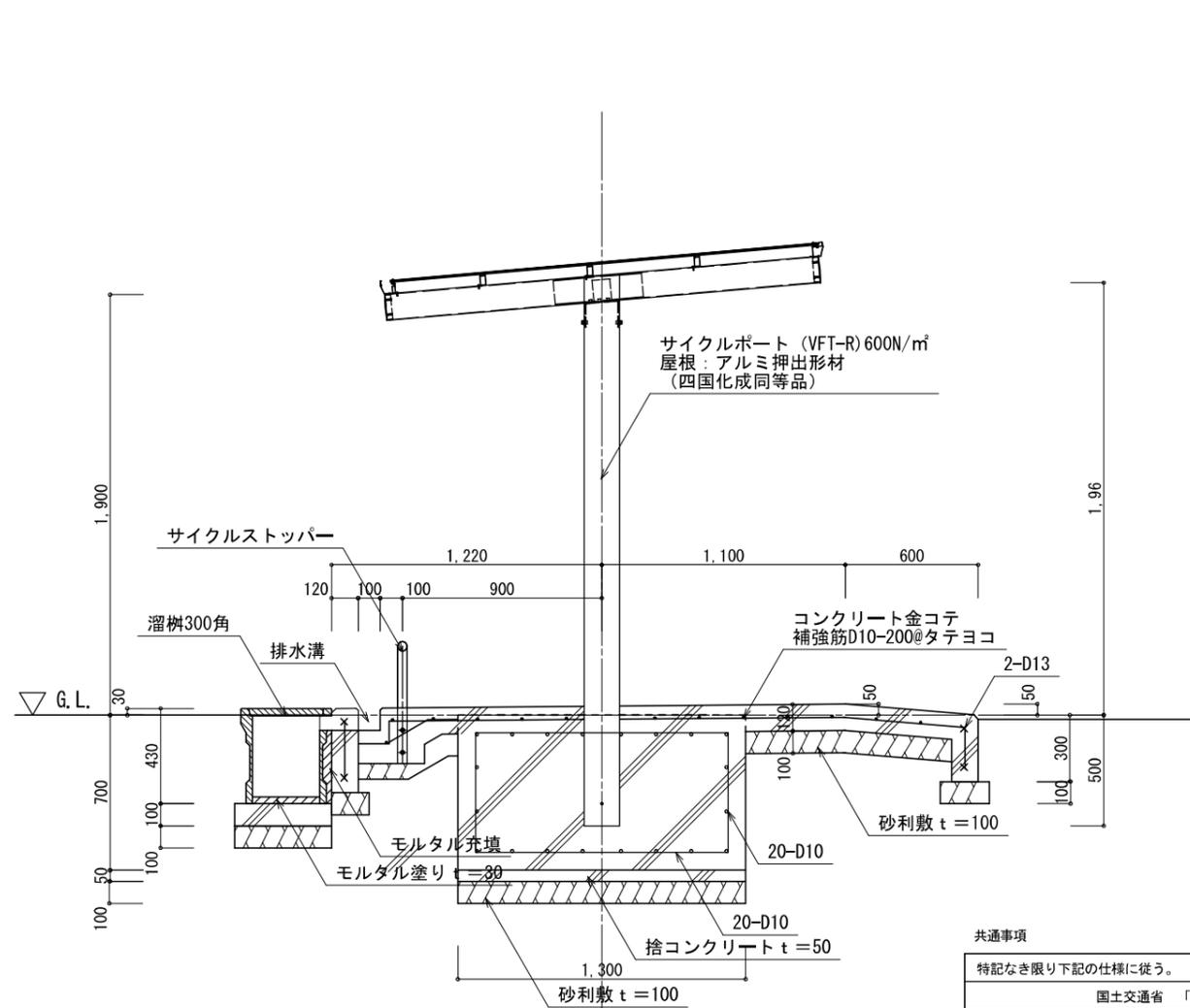
±0

・-690

道路

（既設）部分配置図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME		A-4: 71%
						（既設）部分配置図		

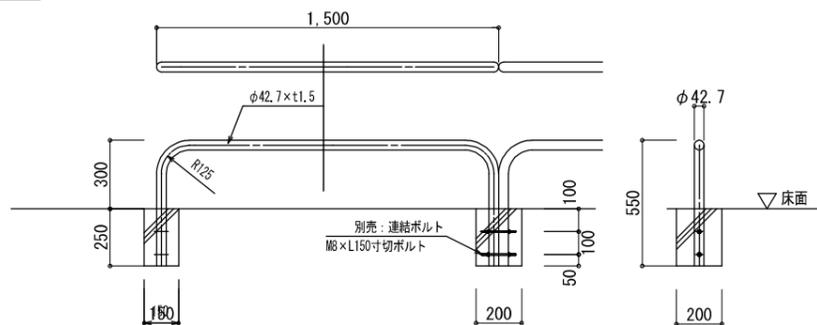


連棟部 詳細図 S=1/30

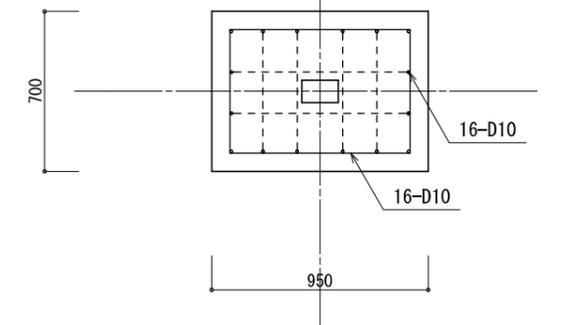
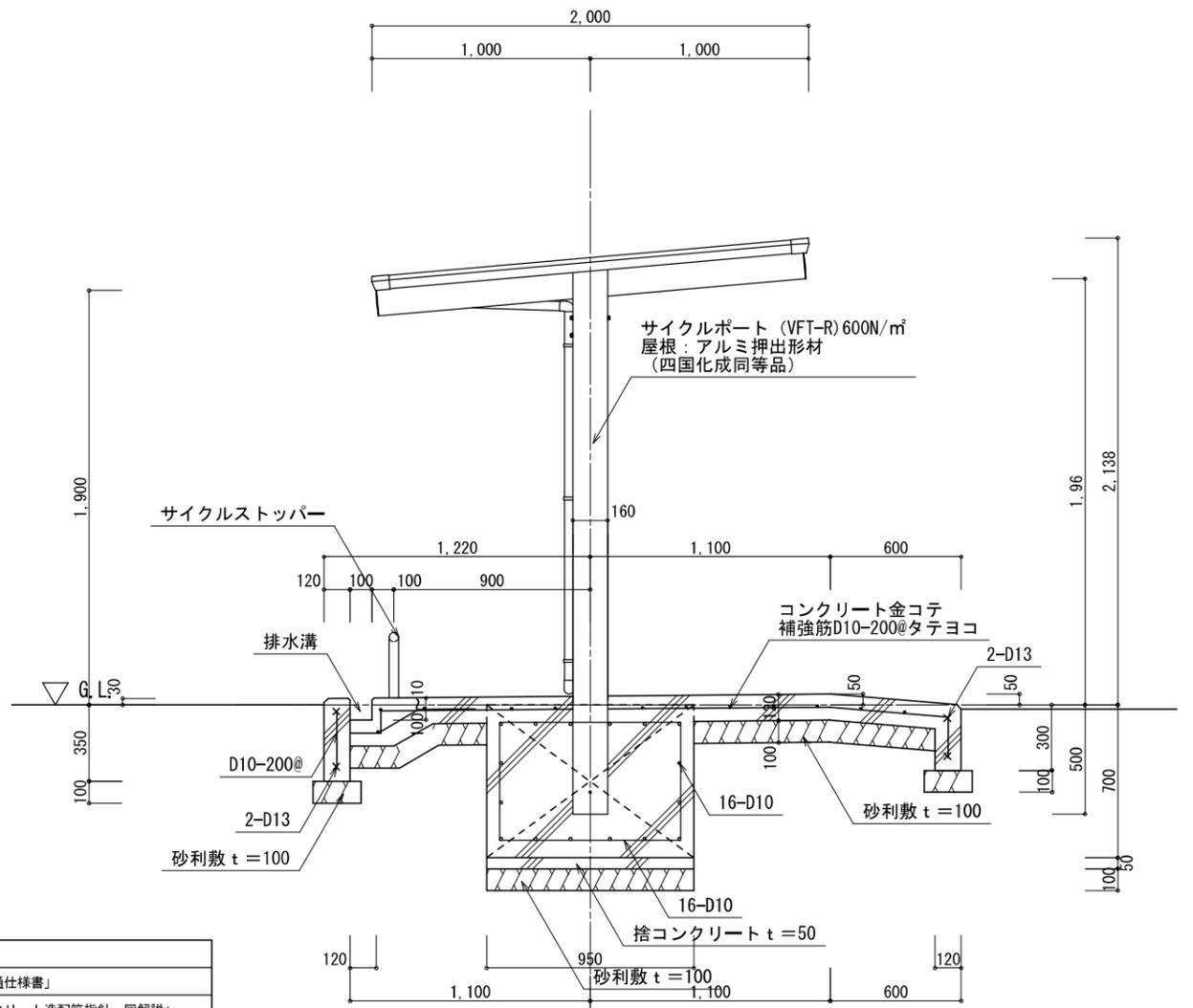
共通事項

特記なき限り下記の仕様に従う。

国土交通省 「建築工事共通仕様書」	
日本建築学会 「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」	
凡例	
鉄筋	SD295A-D16以下, SD345-D19以上
コンクリート	4Fc-24N/mm ²
捨コンクリート	4Fc-18N/mm ²
その他	その他詳細は係員の指示による



サイクルストッパー据付図 S=1/30 ※サイクルストッパー-S42型H300タイプ (四国化成同等品)



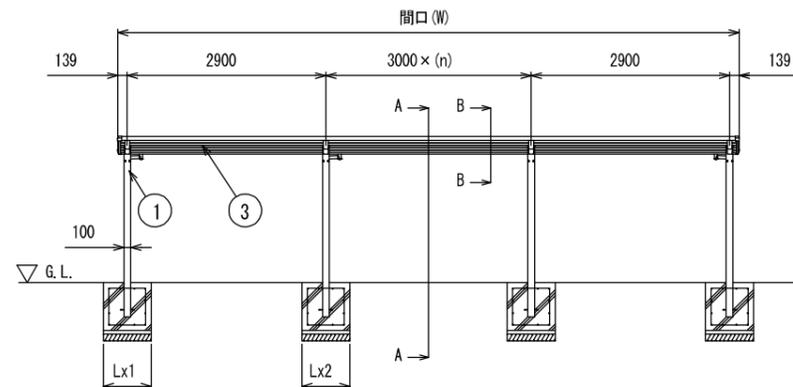
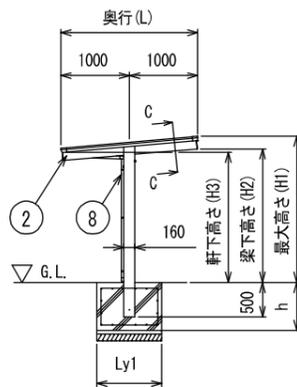
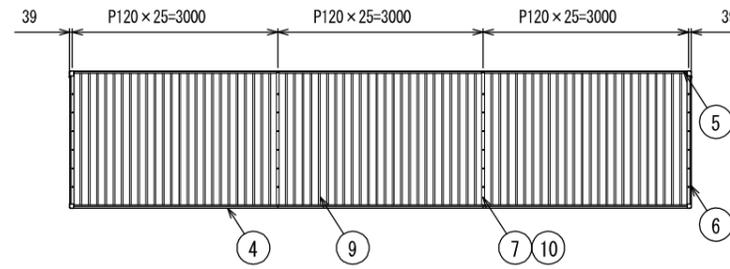
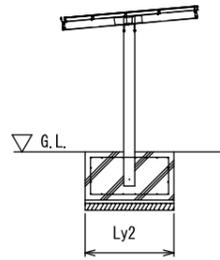
両端部 詳細図 S=1/30

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.	DR.	2024.09.		
						NAME	A	A-4: 71%
						連棟部・両端部 詳細図、サイクルストッパー据付図	10	

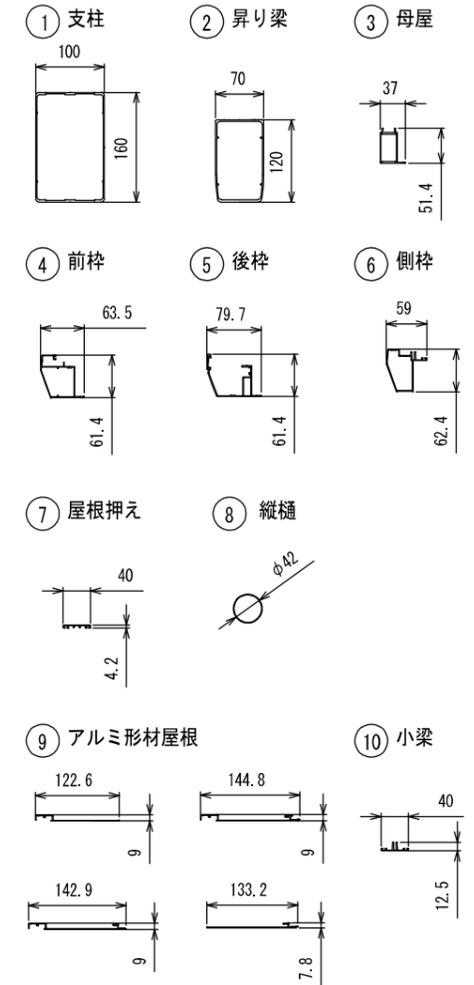
据付図 (S=1/100)

*本図はVFT-A2061+LVFT-A2030を示す。

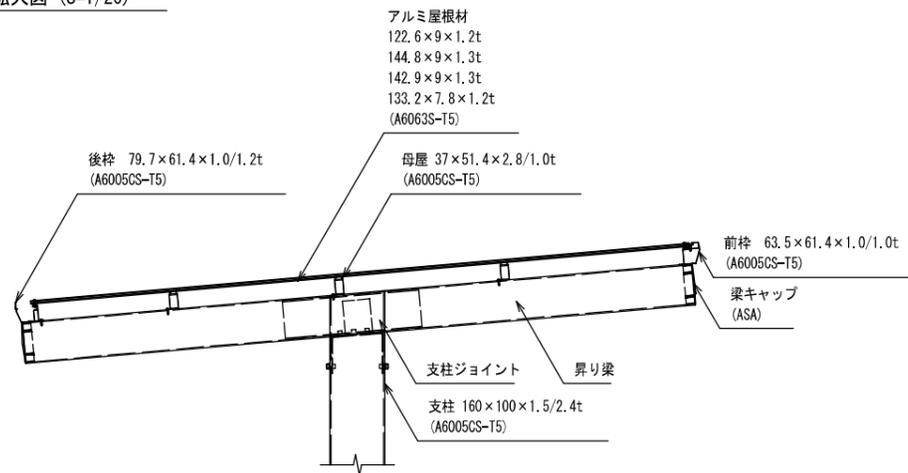
A-A 断面図(連棟部)



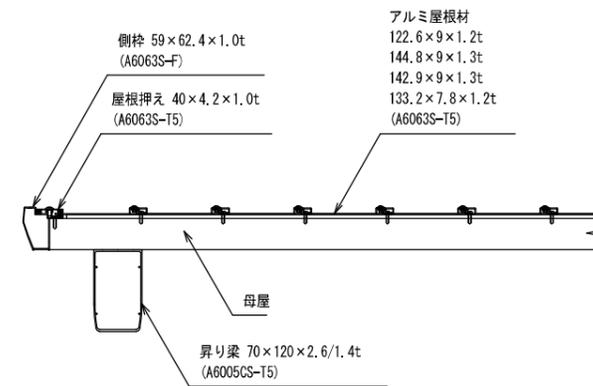
主要部材断面図 (S=1/10)



B-B 断面拡大図 (S=1/20)



C-C 断面拡大図 (S=1/10)



ボルト・ナット・座金	ステンレス
⑩ 小梁	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
⑨ アルミ屋根材	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
⑧ 縦樋	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
⑦ 屋根押え	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
⑥ 側柱	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
⑤ 後柱	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
④ 前柱	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
③ 母屋	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
② 昇り梁	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
① 支柱	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出形材
主要部材	仕様(材質・塗装)

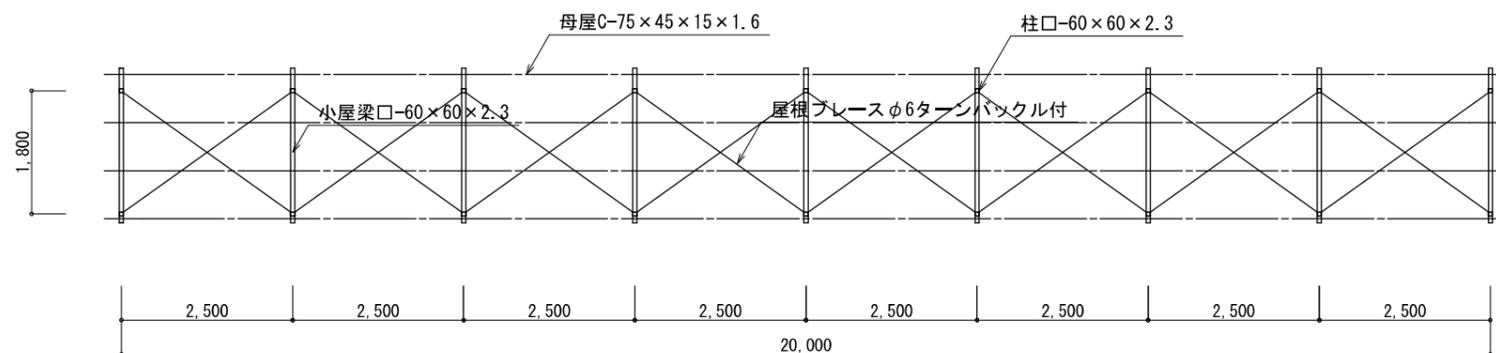
型式コード	間口	奥行	最大高さ	梁下高さ	軒下高さ	基礎深さ	基礎幅	基礎奥行	連棟基礎幅	連棟基礎奥行
	W (mm)	L (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	h (mm)	Lx1 (mm)	Ly1 (mm)	Lx2 (mm)	Ly2 (mm)
VFT -A2061+(2030×n)	6078+(3000×n)	2000	2134	1952	1900	700	700	950	700	1300
VFTE -A2061+(2030×n)			2734	2552	2500					

※四国化成同等品とする

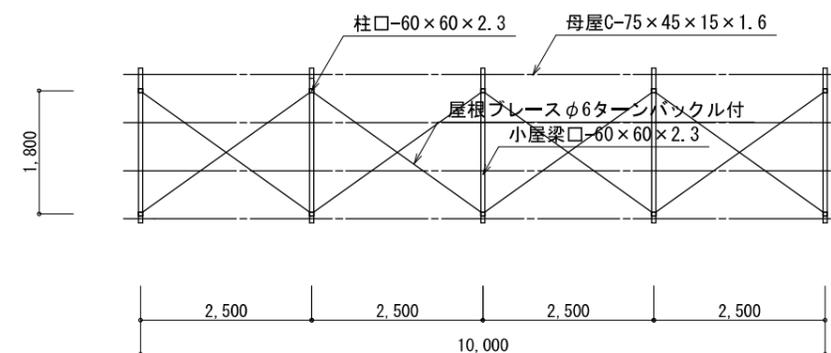
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE 2024.09.	SCALE 1/100 1/20 1/10	TITLE 幸崎中学校自転車置場更新工事	NO. A 11	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
			CH.	CH.	DR.	据付図		

A 自転車置場

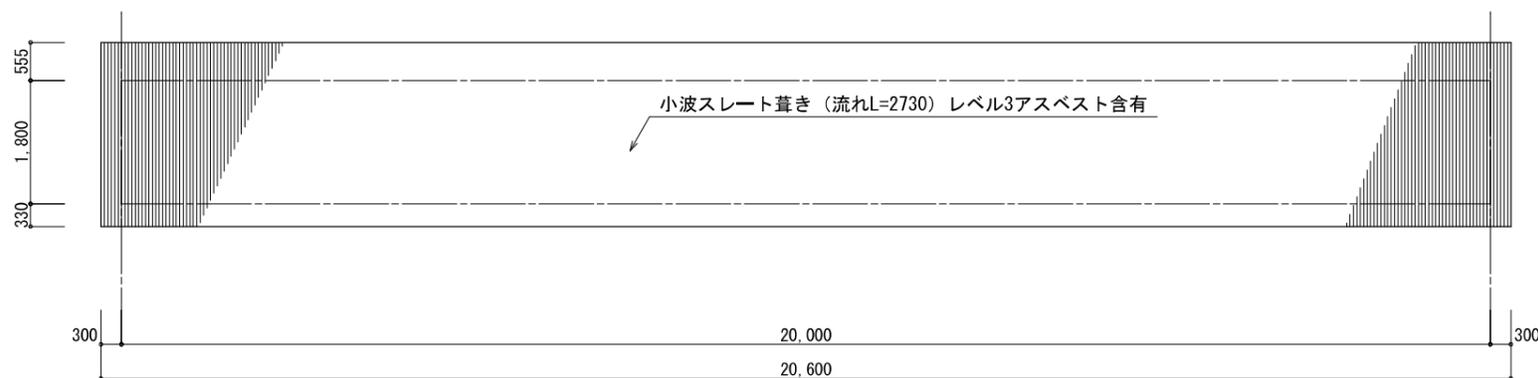
B 自転車置場



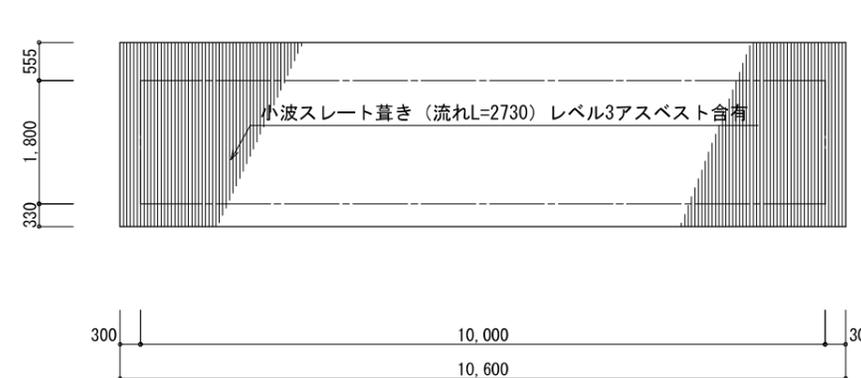
梁伏図 S=1/100



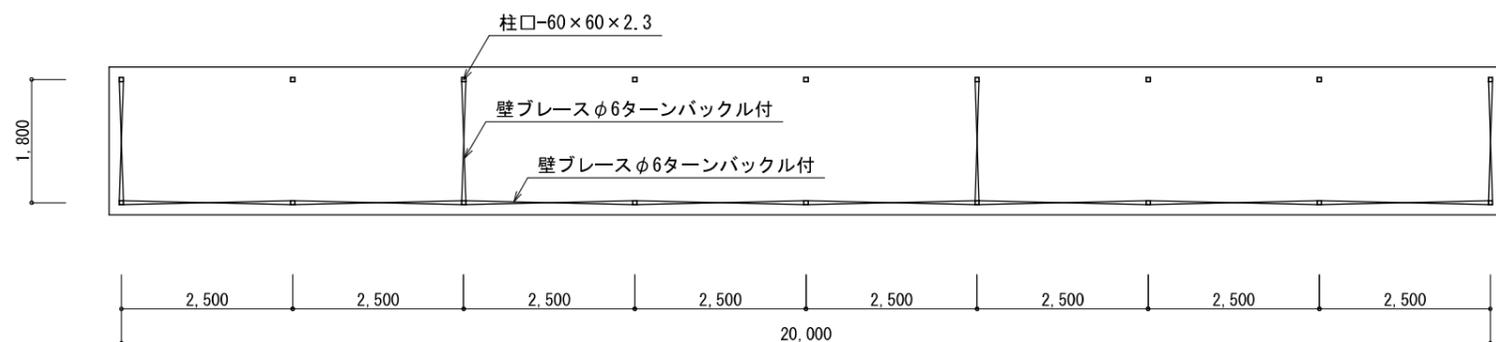
梁伏図 S=1/100



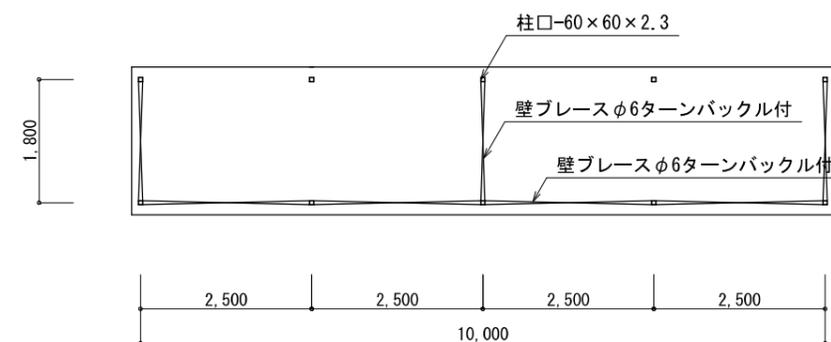
屋根伏図 S=1/100



屋根伏図 S=1/100



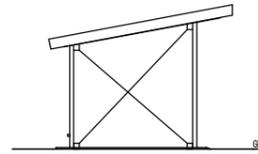
平面図 S=1/100



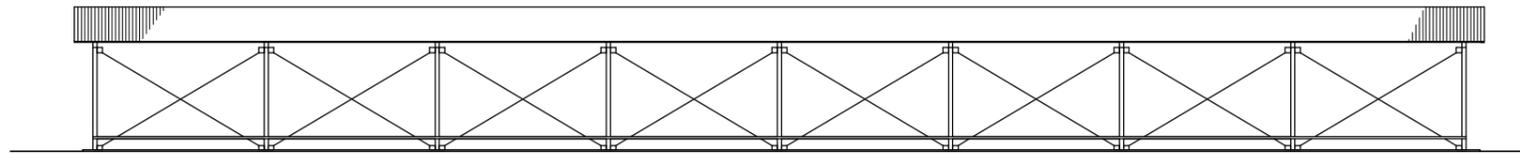
平面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE 1/100	TITLE 幸崎中学校自転車置場更新工事	NO. A 12	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
			CH.	CH.		DR.		

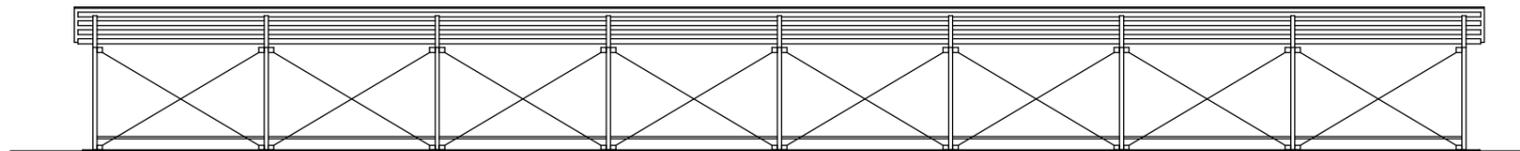
A 自転車置場



南側立面図 S=1/100

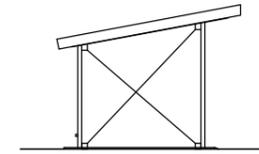


西側立面図 S=1/100

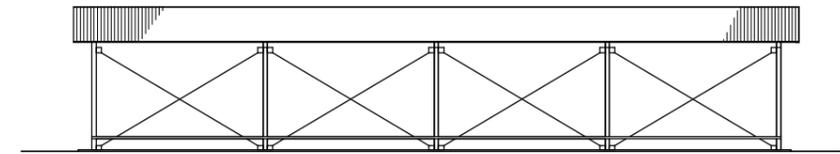


東側立面図 S=1/100

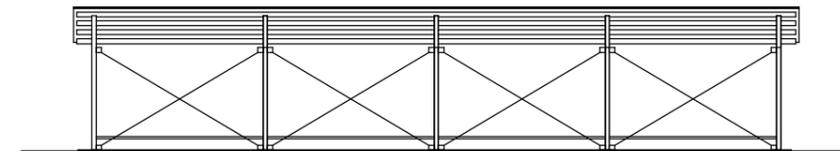
B 自転車置場



東側立面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100



北側立面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE 1/100	TITLE	NO. A 13	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
			CH.	CH.		DR.		

参考数量書

工事名称 幸崎中学校自転車置場更新工事

工事場所 三原市幸崎能地三丁目

[工事概要]

用途・構造・面積

5連棟自転車置場 鋼造1階 21.0㎡

工事範囲

建築工事

別途工事

—

工期

契約締結日の翌日 ～ 令和7年3月10日

一般事項

《 工事予算内訳 》

合計金額

〈内訳〉

区分

金額

概要

設計金額

消費税額

合計金額

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

建築工事 細目別内訳

自転車置場		基礎工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工事						
掘削		29.4	m ³			
床付け		68	m ²			
砕石敷	材料	9	m ²			
砕石敷	手間	68	m ²			
埋め戻し・整地		3.4	m ³			
残土処分		26	m ³			
溜枡布設		1	式			
排水管VU150		8	m			
重機回送		1	式			
型枠工事						
捨てコン止め型枠	合板型枠	82	m			
サイクルポート基礎	合板型枠	19.3	m ²			
ローソク基礎	合板型枠H=300	16.4	m ²			
ボイド	サイクルポート	8	か所			

建築工事 細目別内訳

自転車置場		基礎工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ボイド	サイクルストッパー	15	か所			
土間止め型枠	合板型枠	27.4	m			
コンクリート工事						
捨てコン	Fc-18	1.4	m ³			
サイクルポート基礎	Fc-24	4.5	m ³			
ローソク基礎	Fc-24	1.1	m ³			
土間コン	Fc-24	9	m ³			
ポンプ車セット		2	回			
ポンプ車圧送費		13.5	m ³			
土間押え		63	m ²			
生コン小型車運搬費		11	台			
鉄筋工事						
鉄筋材料費	SD295A	1,145	kg			
加工組立	運搬共	1,145	kg			
計						

